

鶴山小だより

津山市立鶴山小学校
学校だより No.8
令和6年11月25日(月)

子どもたちの学校生活の様子を学校ホームページで更新しています。
PCだけでなく右の二次元コードを読み取っていただくと携帯用にもつながります。
大切な配布物やお知らせ等もアップしますので、ぜひ定期的にご覧下さい。



ご家庭でもぜひ「ペップトーク」を!

先日、ある研修会で『教育現場に元気を与えるトーク術』という講演を聴く機会がありました。主にスポーツ現場で使われている誰かを意図的に勇気づけ夢中にさせるトーク術(ペップトーク)を学校教育や家庭教育にも広げていきたいと思いますというお話でした。このペップトークの特徴は「できることを、前向きな表現で言葉にする⇒可能性を言語化する」ことだそうです。「スポーツ選手がその種目における技や力を磨くように、先生は学校教育で、保護者は家庭教育で、どんな言葉をどのように言うのかを常に意識し、言葉の力を磨いていってほしい」と熱く語られる講師の先生に、聴いている我々が身につまされる思いとなりました。お話の中で印象に残った内容の一部を紹介します。ご家庭でも実践してみたいかがでしょうか。

(1) 完璧主義よりも最善主義でいこう!

完璧主義は、結果を求め過ぎ、現実を拒絶する考え方に陥りやすい。

最善主義は、現実を受け入れ、今ある環境の中でベストを尽くすことに集中できる。

(2) 捉え方変換を! ~事実の捉え方を変えてポジティブに表現する~

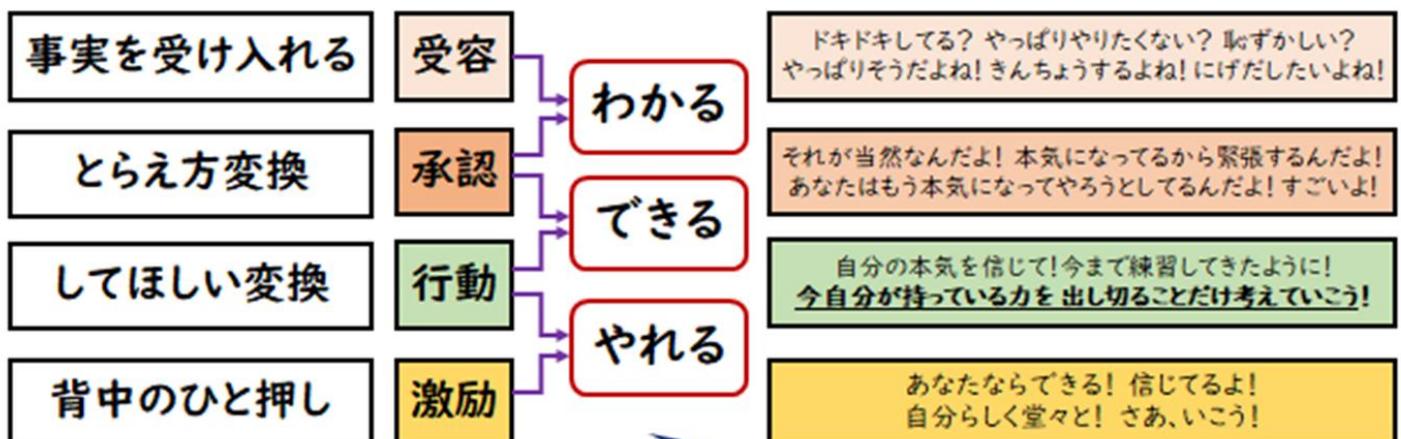
- ・「難しい、面倒くさい、苦手だ」⇒「やりがいがある、克服したら感動するぞ」
- ・「問題が起こった」⇒「改善のチャンスだ」

(3) してほしい変換を! ~してほしい行動をイメージできる言葉で表現する~

- ・「ミスするな」⇒「思い切ってやれ」
- ・「負けるな」⇒「勝つことだけ考えていこう」

★学習発表会前日には、先生方にもこのペップトークをお願いしていました

明日はいよいよ学習発表会です! 子どもたちにぜひペップトークを!



子育て講演会で講師の吉田先生もお話をされてましたね。WBC決勝戦前の日本代表チームミーティングであの大谷翔平選手が語った言葉こそがこのペップトークの構造に合致しているそうです

担任の先生方のことばで子どもたちを受け入れ、勇気づけ、励まし、その気にさせてやって下さい。
さあ、いこう!

学習発表会に関わる児童アンケートより

学習発表会を通して身につけてほしい力を児童と教職員で共有し、発表会前と後での変容の様子を検証しました。

1. 将来自分らしく楽しい毎日を過ごすため、身につけておきたい5つの必要な力について考えましょう。今の自分は何点ですか（3点・2点・1点）

(1) チャレンジ力（3～6年）

	3:できる	2:まあできる	1:あまりできない
発表会:前	47.40%	48.30%	4.30%
発表会:後	65.30%	32.10%	2.60%

(2) じしん力（3～6年）

	3:できる	2:まあできる	1:あまりできない
発表会:前	40.30%	44.10%	15.60%
発表会:後	59.70%	34.70%	5.60%

(3) サポート力（3～6年）

	3:できる	2:まあできる	1:あまりできない
発表会:前	49.30%	41.20%	9.50%
発表会:後	53.10%	38.30%	8.70%

(4) きりかえ力（3～6年）

	3:できる	2:まあできる	1:あまりできない
発表会:前	47.40%	45.50%	7.10%
発表会:後	61.70%	35.70%	2.60%

(5) コミュニケーション力（3～6年）

	3:できる	2:まあできる	1:あまりできない
発表会:前	47.90%	40.30%	11.80%
発表会:後	56.10%	35.70%	8.20%

どの力もしっかりと伸びていました！

2. 今年の学習発表会であなたが特に伸ばしていきたい力はどれですか？

学年	チャレンジする力	協力する力			
1～2年					
1年	55.80%	44.20%			
2年	29.30%	70.70%			
3～6年	チャレンジ力	じしん力	サポート力	きりかえ力	コミュカ
3～6年	31.30%	28.90%	10.40%	17.50%	11.80%
3年	37.70%	17.00%	15%	22.60%	7.70%
4年	40.50%	27.00%	10.80%	13.50%	8.20%
5年	29.60%	29.60%	7.40%	18.50%	14.80%
6年	22.20%	38.80%	9.00%	15.00%	15.00%

伸ばしていきたい力の中で、子どもたちが何を重視していたかが学年によって異なり、興味深い結果となりました！

3. あなたが特に伸ばしたいと思った力は、発表会を通してどのように変わりましたか？

	伸びた	少し伸びた	伸びなかった
全校	61.40%	34.70%	3.90%
1年	84.60%	11.60%	3.80%
2年	58.50%	26.80%	14.70%
3年	66.00%	34.00%	0.00%
4年	44.40%	55.60%	0.00%
5年	56.00%	42.00%	2.00%
6年	58.70%	38.10%	3.20%

3. の項目、4. の項目ともに肯定的評価は90%以上となっており、子どもたちが頑張ってチャレンジした様子うかがえます！

4. 今年の学習発表会は、あなたにとってチャレンジできた発表会でしたか？

	しっかりできた	少しできた	あまりできなかった	できなかった
全校	77.20%	19.50%	3.00%	0.30%
1年	78.80%	19.40%	1.80%	0.00%
2年	75.60%	19.50%	4.90%	0.00%
3年	89.30%	8.60%	2.10%	0.00%
4年	69.40%	30.60%	0.00%	0.00%
5年	74.00%	20.00%	6.00%	0.00%
6年	76.20%	19.00%	3.20%	1.60%



みんなよく頑張りました！

令和6年度 12月行事予定 津山市立鶴山小学校 (授業日数：1～6年 17日)

日	曜	給食	学 校 行 事	1年	2年	3年	4年	5年	6年						
1	日														
2	月	○	交通指導 クリーン隊 全校朝の会 ALT		14:50			15:40							
3	火	○	お飾りづくり(6年) ぶっくまる 集金日	14:50			15:40								
4	水	○	職員会議 読書ボランティア 箏・尺八体験教室(5年)				14:50								
5	木	○	大塚食品出前授業(5年) PUT	14:55			15:55								
6	金	○	クラブ(3年見学) SC	14:50			15:55								
7	土														
8	日														
9	月	○	ALT		14:50			15:40							
10	火	○	交通指導 安全点検 短④				13:15								
11	水	○	短④				13:15								
12	木	○	三津同盟交流会(6年) 短④				13:15								
13	金	○	ALT		14:50			15:40							
14	土														
15	日														
16	月	○	ALT		14:50			15:40							
17	火	○	短④				13:15								
18	水	○	個人懇談 短③ 12:35下校				12:35 (給食有)								
19	木	○	個人懇談 短③ 12:35下校				12:35 (給食有)								
20	金	○	学級代表の会 個人懇談 短③ 12:35下校 給食最終 ALT				12:35 (給食有)								
21	土														
22	日														
23	月	短③	11:30地区下校				11:30 (給食無)								
24	火	短③	終業式 11:30地区下校				11:30 (給食無)								
25	水		冬季休業日												
26	木		閉庁												
27	金		閉庁												
28	土		閉庁												
29	日		閉庁												
30	月		閉庁												
31	火		閉庁												
1月				7日(火) 始業式 短③ 通学班会 校内研修 8日(水) 交通指導 給食開始 短④ 9日(木) PUT 10日(金) スケート教室(4・5年) 委員会 4年短⑤ 14日(火) 学校運営協議会 15日(水) 職員会議 アイマスク体験 16日(木) PUT 17日(金) 中道中入学説明会 きらきら作品展搬入 SC 18日(土) きらきら作品展 ~20日 20日(月) きらきら作品展搬出 ALT 21日(火) とんど(6年) 22日(水) 校内研修 ぶっくまる 23日(木) PUT 24日(金) クラブ ALT 27日(月) 学級代表の会 ALT 28日(火) おもてなしプロジェクト(5年) 車いす体験(4年) 29日(水) 校内研修 ALT 30日(木) 新入生入学説明会 PUT 31日(金) 委員会 4年短⑤ SC						給食日数： 1～6年 15日					